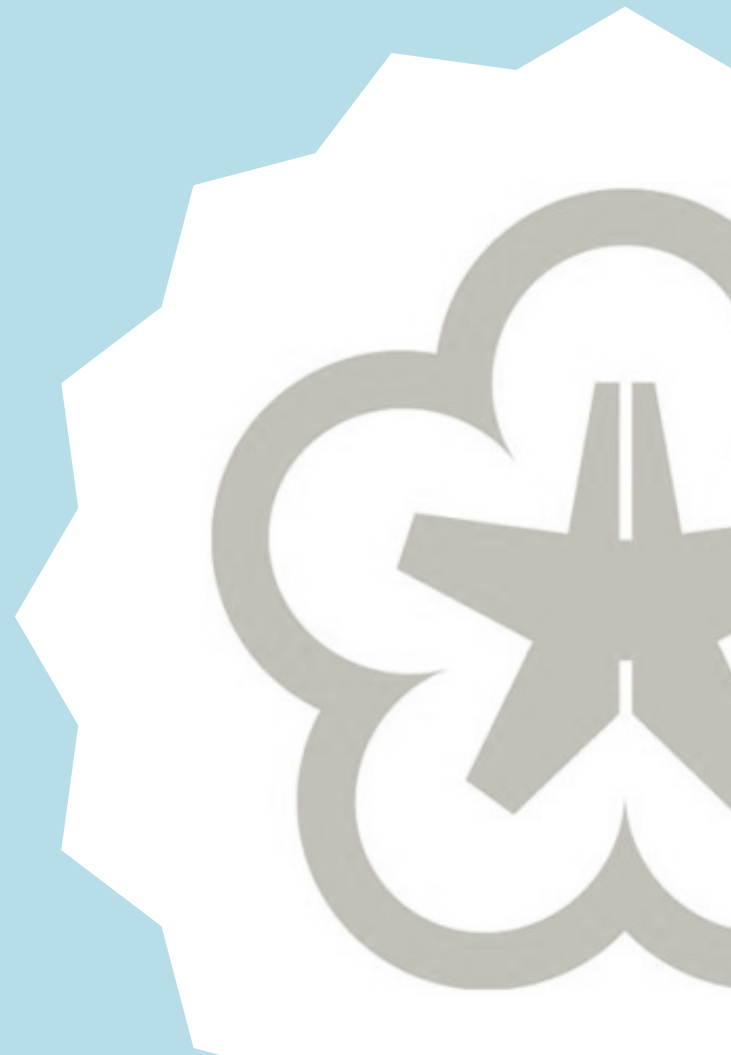


住み良い街は官民連携でつくる

北九州市 リノベーション まちづくり

北九州市産業経済局商業・サービス産業政策課
山本 賢志



リノベーション まちづくり

不動産事業でまちを再生する方法

清水義次 [著]

Yoshitsugu Shimizu



Renovation and Town Management



敷地に価値なし、
エリアに価値あり

小倉家守プロジェクト、
3331 Arts Chiyoda、
オガールプラザ

「現代版家守」の提唱者が語る、
経営の視点からの地域再生

学芸出版社

ほしい暮らしは自分でつくる

ぼくらの
リノベーション
まちづくり

らいおん建築事務所
嶋田洋平



空き家だらけのまちを
元気にする仕事

日経BP社

1 北九州市の概要

**2 北九州市の
リノベーションまちづくり**

3 数々のリノベ物件が誕生

北九州市の概要

関門海峡・交通の結節点

～昭和38年に五市対等合併により誕生～
(五大市に次ぐ全国6番目の政令市)

北九州市 基礎データ

- ・ 面積 : 489.60km²
- ・ 人口 : 958,015人
- ・ 世帯数 : 427,597世帯
(平成28年6月1日現在)



- 日本列島の西端、九州の最北端に位置 ⇒ アジアのゲートウェイ
- 産業集積と技術力を誇るモノづくりのまち ⇒ 鉄鋼、化学、機械、窯業、I C等
- 豊かな自然に恵まれたまち ⇒ 210kmの海岸線、市域約40%が森林



公害克服

～世界に認められた環境の取組み～

1960年代



「七色の煙」に覆われた空



大腸菌も棲めない死の海

現在



澄み渡った青空



よみがえった洞海湾

G7北九州エネルギー大臣会合 開催

～「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障のための北九州イニシアティブ」を採択～





明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業



世界遺産



決定



takagi presents

TGC

KITAKYUSHU2015

by

TOKYO GIRLS
COLLECTION

TGC KITAKYUSHU 2015

開催決定

2015.10.17 sat

at 西日本総合展示場新館



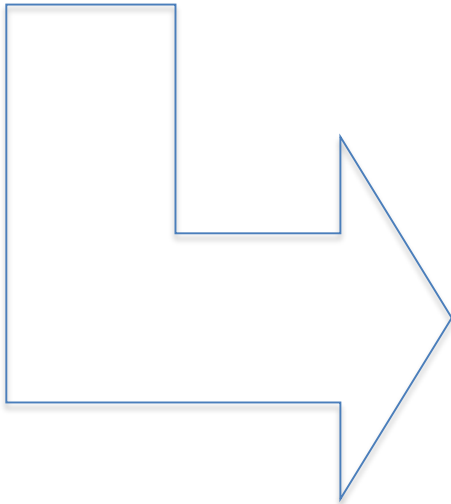
Giravanz
KIRKUCI

北九州スタジアム（H29.3供用開始）



◆ 入場可能数：15,000人収容可能
（将来的に20,000人まで拡張可能）

◆ 事業費：約99億円



北九州市の リノベーション まちづくり

◎ リノベーション

- **建築物の用途や機能を変更・更新し、性能を向上させる行為。**
- **リフォームが新築時の目論みに近づくように復元することに対して、新築時とは違う次元に改修すること。**
- **必ずしも「既存の建物に大規模な改修工事を行うこと（wikipedia他）」ではない。**

◎ リノベーションまちづくり

中心市街地にある遊休不動産をリノベーションの手法を用いて再生することで、

- ・ **まちの産業振興**
 - ・ **雇用創出**
 - ・ **コミュニティ再生**
 - ・ **エリア価値の向上**
- などを図る取組みこと。

◎ 家守

- ・ 江戸時代、地主に代わって長屋などを管理した職業の呼び名。
- ・ 店子に慕われ尊敬されると同時に、店子が持ち込む様々な相談に乗り、庶民の暮らしを助ける存在だった。

- ・ **現代版家守は、行政・地域住民等と連携し空室が目立つビルの店子集めや事業支援を行い、地元の商店や企業との交流を手助けする等、まちを再生に取り組む者をいう。**

History リノベーションまちづくり

平成22年（2010）

7月～ 小倉家守構想検討委員会

10月、11月 小倉家守講座

平成23年（2011）

3月 **小倉家守構想策定**

リノベーションシンポジウムin北九州

6月 「メルカート三番街」オープン

8月 **第1回リノベーションスクール@北九州**

平成24年（2012）

2月 **第2回リノベーションスクール@北九州**

4月 北九州リノベーションまちづくり推進協議会設立

株式会社北九州家守舎設立

8月 **第3回リノベーションスクール@北九州**

9月 「サンリオ小倉ビル」オープン

10月 「MIKAGE1881」オープン

11月 うおまちのにわ「三木屋」オープン

平成25年（2013）

3月 **第4回リノベーションスクール@北九州**

8月 **第5回リノベーションスクール@北九州**

10月 北九州家守舎が平成25年度土地活用モデル大賞審査委員長賞受賞

History リノベーションまちづくり

平成26年（2014）

- 3月** 第6回リノベーションスクール@北九州
- 5月 リノベーションまちづくり事業を全国展開
- 6月 平成26年版土地白書に掲載
- 6月 「ビッコロ三番街」オープン
- 6月 北九州家守舎がまちづくり法人国土交通大臣賞受賞
- 7月 北九州市と北九州家守舎、公民連携事業機構、アフタヌーンソサエティが連携協定を締結
- 8月** 第7回リノベーションスクール@北九州
- 10月 「クッチーナ・ディ・トリヨン」オープン

平成27年（2015）

- 2月** 第8回リノベーションスクール@北九州
- 8月** 第9回リノベーションスクール@北九州
- 9月 「タンガテーブル」オープン

平成28年（2016）

- 3月** 第10回リノベーションスクール@北九州
- 5月 「comichiかわらぐち」オープン

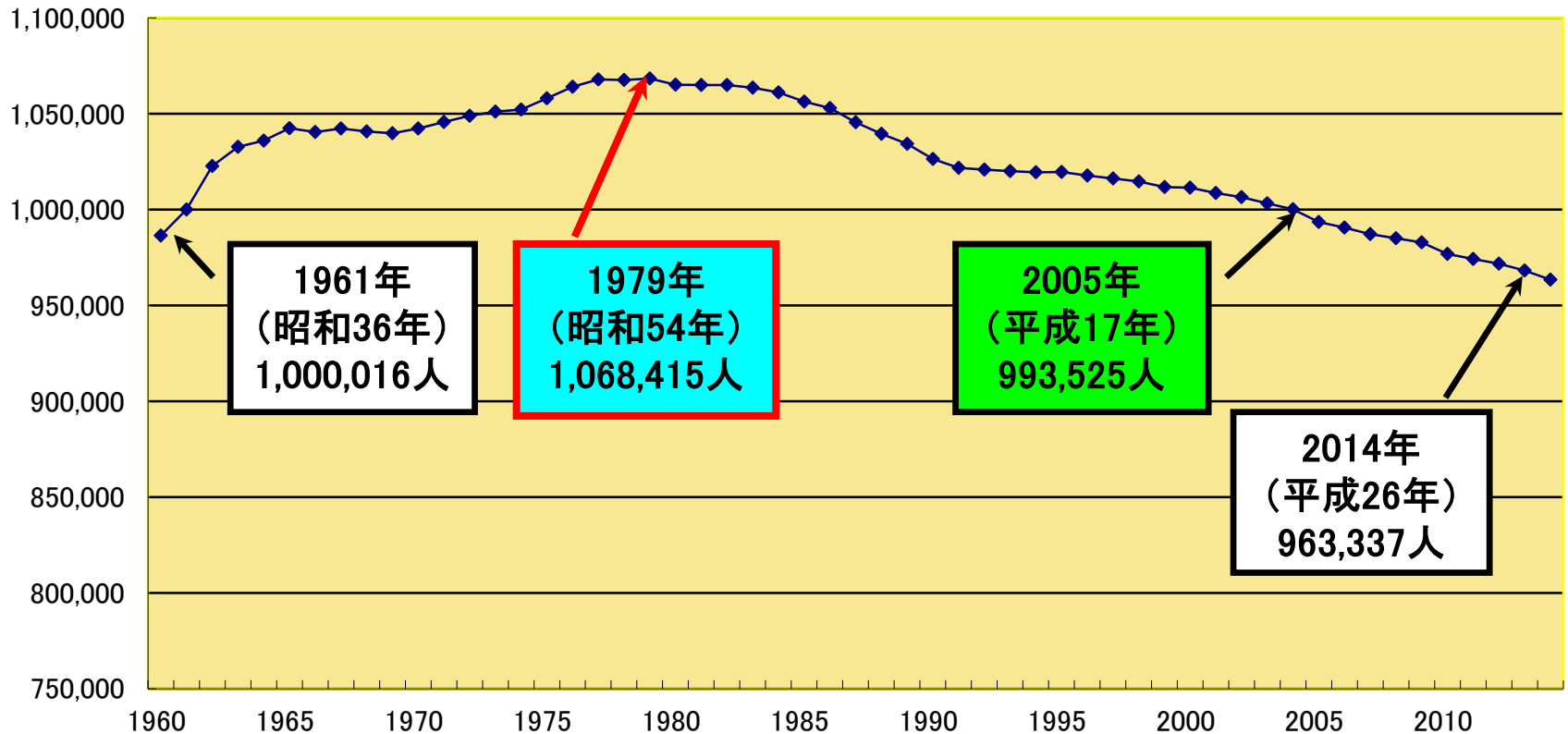
行政がやってきたこと

- 1 まち（エリア）の課題の整理
- 2 都市政策『小倉家守構想』の策定
- 3 パブリックマインドを持つ不動産オーナー
・家守（民間の担い手）の育成・発掘
- 4 官民が情報交換できる場・人材育成の場の構築
- 5 民間が自走しやすい仕組みづくり
- 6 行政のワンストップ化（組織横断的対応）

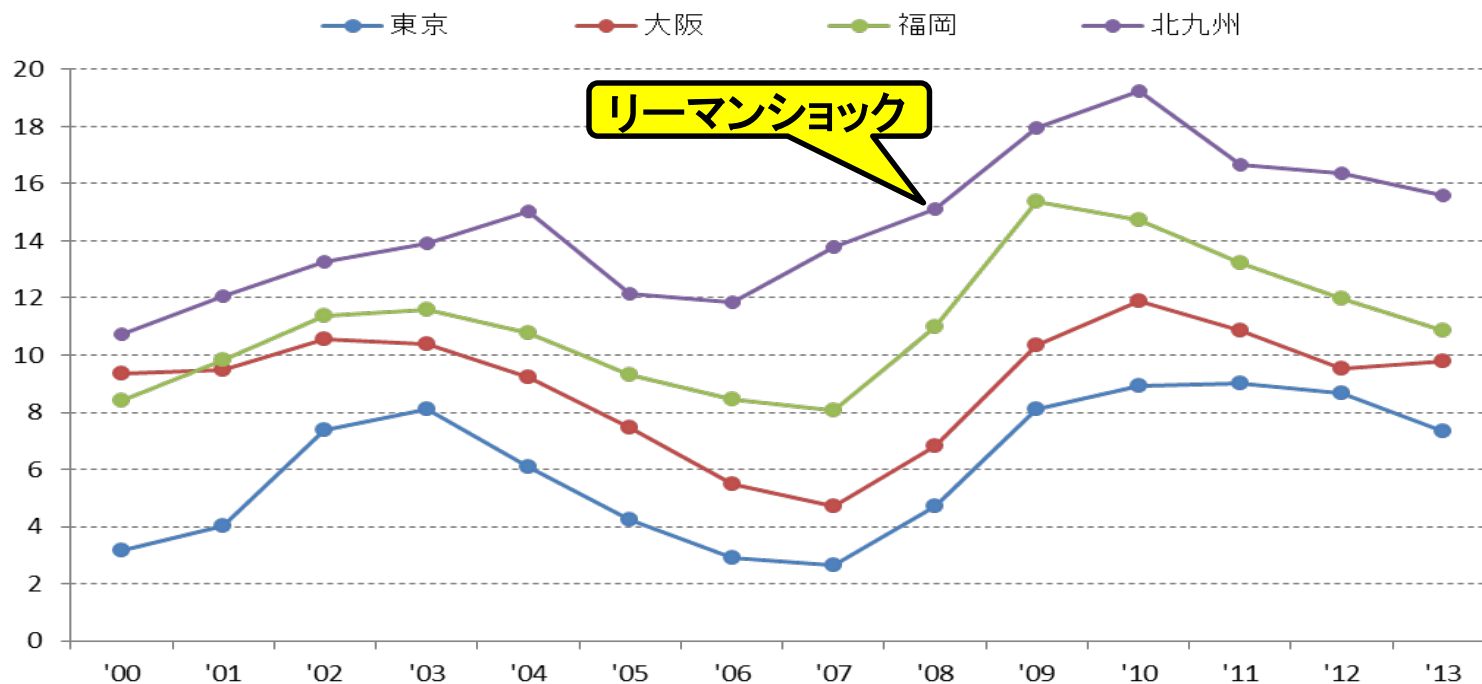
北九州市の人口の推移

昭和54年の1,068,415人をピークに減少が続く

平成17年に100万人を割り込み、平成26年9月では963,337人となる（福岡市 1,518,440人）



小倉中心市街地のオフィス空室率

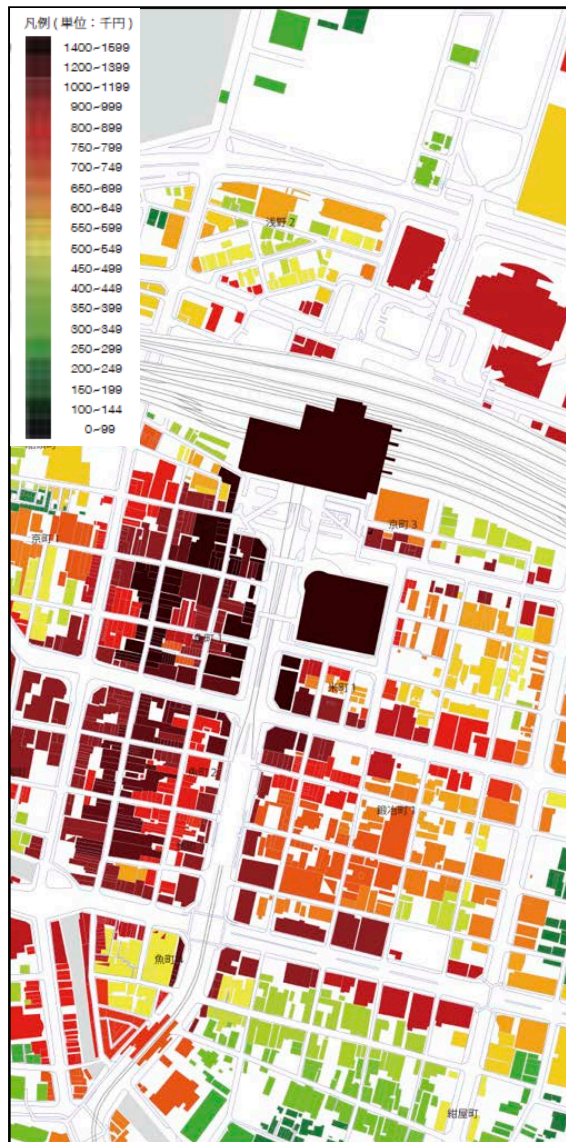


東京・大阪・福岡・北九州（小倉中心市街地）の平均空室率の推移比較



路線価の下落 (10年間で1/4に)

2000年



2005年



2010年





小倉
アイビジョン
クリニック

メガネ
スーパー

JUMBLE STORE
by 2nd STREET

2nd STREET

JUMBLE STORE
by 2nd STREET

メガネスーパー
コンタクトレンズ

docomo

HTC

メガネ
スーパー
コンタクト
レンズ

JUMBLE STORE
古着買取

メガネ
コンタクト
レンズ
1800

小倉家守構想検討委員会

開催経過	第1回	平成22年7月28日
	第2回	平成22年9月28日
	第3回	平成22年11月29日
	第4回	平成23年1月14日

- 委員
(14名)
- ・ 商店街組合、まちづくり関係者
 - ・ 学識経験者
 - ・ 行政関係課
(産業経済局商業振興課・誘致課・
新産業振興課
建築都市局都心・副都心開発室、
小倉北区役所まちづくり推進課)

小倉家守構想

小倉家守構想 2011 概要①

～北九州リ・イノベーション～

小倉家守構想は、経済活動、都市活動の停滞の末、増え続けている小倉都心部の遊休不動産や公園・広場などの都市施設をどんどん活用し、その空間を楽しく、心地よく、活気ある空間にリノベーションする。そして、そこに面白い人と様々な新しいまちのコンテンツを集積させることにより、小倉の中心部のまちを雇用創出エンジンに変えようとする試みである。

☆小倉の中心市街地の経済活動停滞原因の大元に迫る

中心市街地の商業活動の衰退原因を表面的になぞることでは、根本的な問題解決にならない。本構想では、商業活動が衰退する原因の基となっている産業の疲弊という現象に着目し、これを解決することを目指す。

- ・大規模製造業の本社機能の転出
- ・大企業支店の転出
- ・良い所得階層の転出
- ・生産年齢人口の減少

<挽回策>

住んで楽しく、稼いで楽しい、都市型産業が
ぎっしり詰まった“日本版コンパクトシティ”
を目指す

- ・業種・業態転換、起業支援
- ・採算ぎりぎりまで維持している店舗・企業等のテコ入れ黒字化
- ・遊休不動産活用、不動産事業の採算性向上
- ・中小企業を中堅企業化
- ・中堅企業を大企業化
- ・本社誘致（工場誘致でなく）

これらが根本原因となって

- ・中心市街地の経済活動の停滞
→ 遊休不動産の増加
→ 店舗だけでなくオフィスビルにも大量の空きビルが発生

テーマ

遊休不動産活用 × 質の高い雇用創出
＝ 産業振興・コミュニティ再生

☆エリア・産業クラスター・コミュニティのイメージ

～小倉の中心部らしいエリア、産業とコミュニティづくりを目指す～

エリアイメージ	産業クラスターイメージ	コミュニティ再生
ゴチャゴチャのままを保ち、スモールエリアごとにキャラクターをはっきりさせる	ユニーク、雑多、かつ先端的な産業クラスターをプロデュースする仕組みを構築する。 >新しいサービス産業の集積 >サブカルチャー関連産業の集積 >医療・介護関連産業の集積 >Ecoなライフスタイル	多様でエネルギッシュかつ世代間が交流するソーシャルネットワークを作り上げる

コンセプト

北九州リ・イノベーション

このコンセプトは、100年前から日本の製造業をリードするイノベーションがこの地で行われてきたことに根ざしている。時代は変わり、製造業とは異なるより生活に密着したジャンルでイノベーションを行って行くことが必要になっている。

目指すものは、まちの中に点在する遊休不動産の再生と、その中身となるコンテンツの創造・更新のイノベティブな実行である。

☆リード役と施策化

- ・小倉家守構想づくりは北九州市がリード役
- ・実際のプロジェクトは、民間が手を挙げ、これを北九州市がサポート（ex：社会実験として助成金を獲得 etc.）
- ・民間主導の公民連携する方式を主体とし、多種多様なプロジェクトを同時並行で進める

☆北九州リ・イノベーションプロジェクト2011

- ・KTQリノベーションスクールの創設
- ・リーディングプロジェクトの立上げ
- ・持続的な人材輩出、連続的なプロジェクトの創造

☆やれることからすぐに始める

Hop 空きビル、遊休資産を活用し、小、中、大まで多様なプロジェクトを並行して進めていく。

Step すると、まちに変化が少しずつ現れてくる。

Jump そして、まち全体の魅力が高まっていく。

スモール
エリア

空き物件

地域資源

人
チーム

テーマとコンセプト

テーマ

遊休不動産活用 × 質の高い雇用創出
＝ 産業振興・コミュニティ再生

コンセプト

KTQ Re Innovation

北九州 リ・イノベーション

小倉家守構想のコンセプトは、“北九州リ・イノベーション”とした。それは、100年前から日本の製造業をリードするイノベーションがこの地で行われてきたことに根ざしている。

時代は変わり、製造業とは異なるジャンル、より生活に密着したジャンルでイノベーションを行ってゆくことが必要になっている。まちの中に点在する遊休不動産再生とその中身となるコンテンツの創造・更新をイノベイティブに実行することが、小倉家守構想の考え方である。

やれることからすぐに始める

空きビル、遊休資産を活用し、小、中、大まで多様なプロジェクトを並行して進めていく。

すると、まちに変化が少しずつ現れてくる。

そして、まち全体の魅力が高まっていく。

スモール
エリア

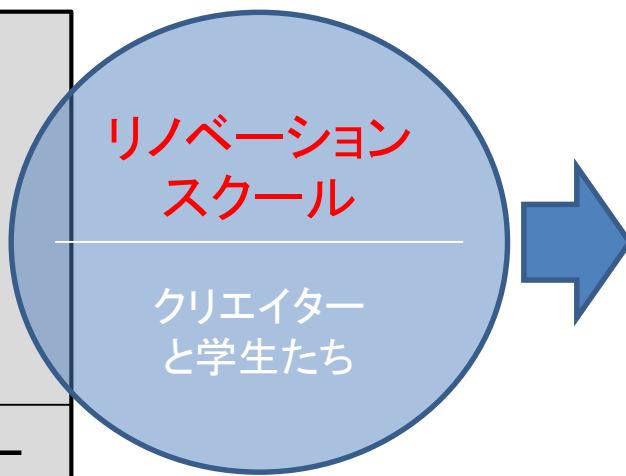
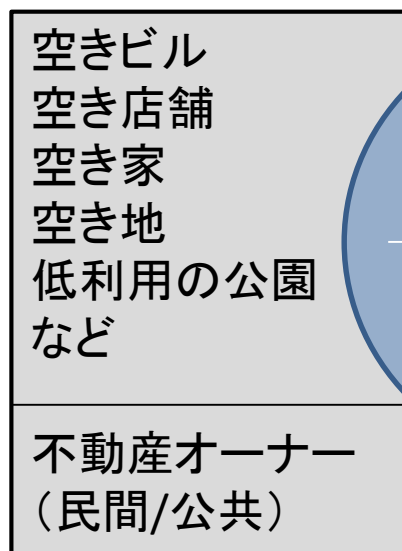
空き物件

地域資源

人
チーム

動的に考え実行するプロセスをつくる

- 知行合一（真に知ることは必ず実行を伴う。知と行とは表裏一体）を目指す
知行合一するには、高い志と、したたかなソロバンが必要
- 建物を新築することよりも既存の建物をリノベーションして活用する
老朽化した空きビル、空き家、空き店舗を、オシャレに、快適にリノベーション
都市中心部の建物を環境改善する
- 同時に、建築学科を卒業しても就職先のない建築家を目指す若者たちの
雇用対策、失業対策を（ほとんど公共の支出なしで）成し遂げる



小倉家守構想対象エリア

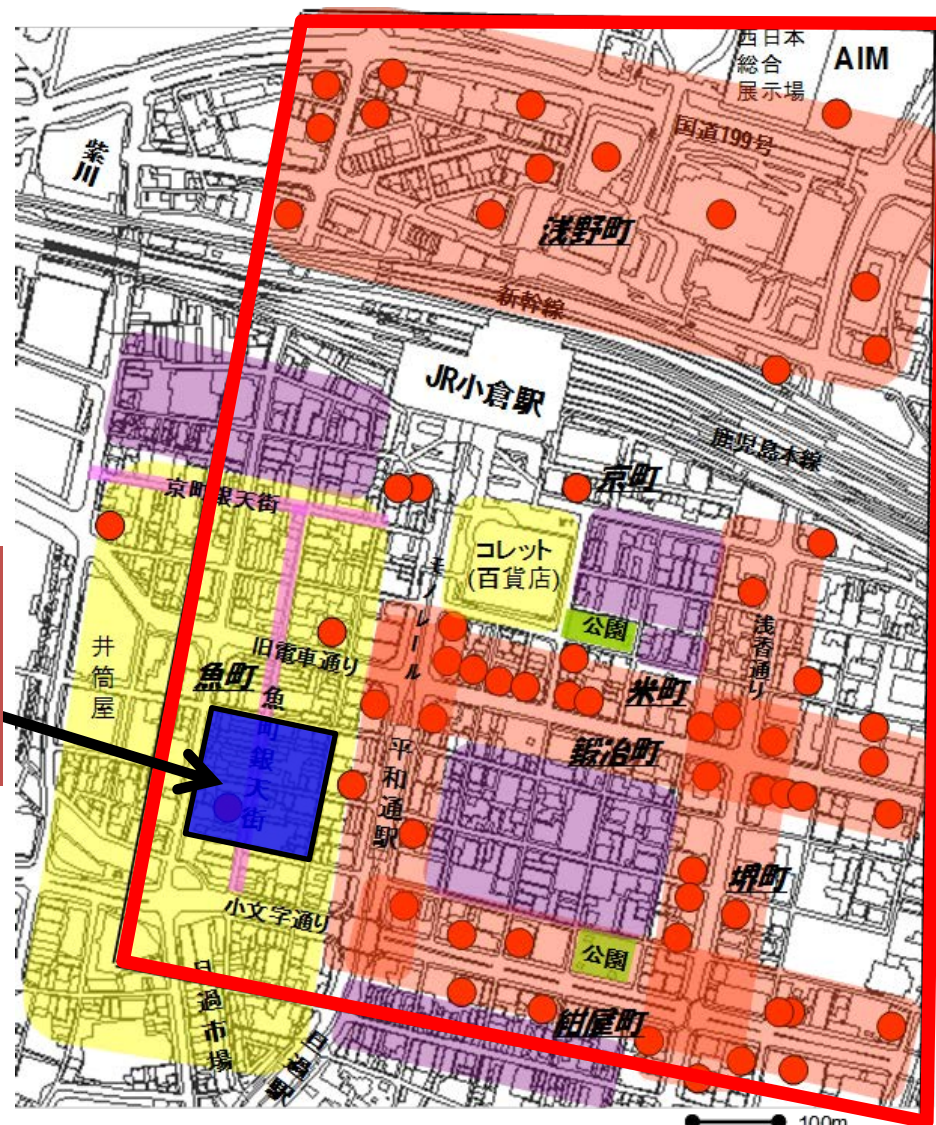
◎ 事業対象エリア

小倉中心市街地のビジネス
地区を中心にしたエリア

区域面積：約 80 ha

◎ 実際には、さらにスモール
エリア (200m×200m) に
て展開

- ビジネス地区
- 商業地区
- 歓楽街



● 主なオフィスビル(エリア内60棟)

北九州リノベーション まちづくり推進協議会

【産学官連携の任意団体】

- ・ **リノベーションスクールの開催**
- ・ 都市型ビジネスの集積とコミュニティの再生
- ・ 産学官の連携によるネットワークの構築 等

【主な構成員】

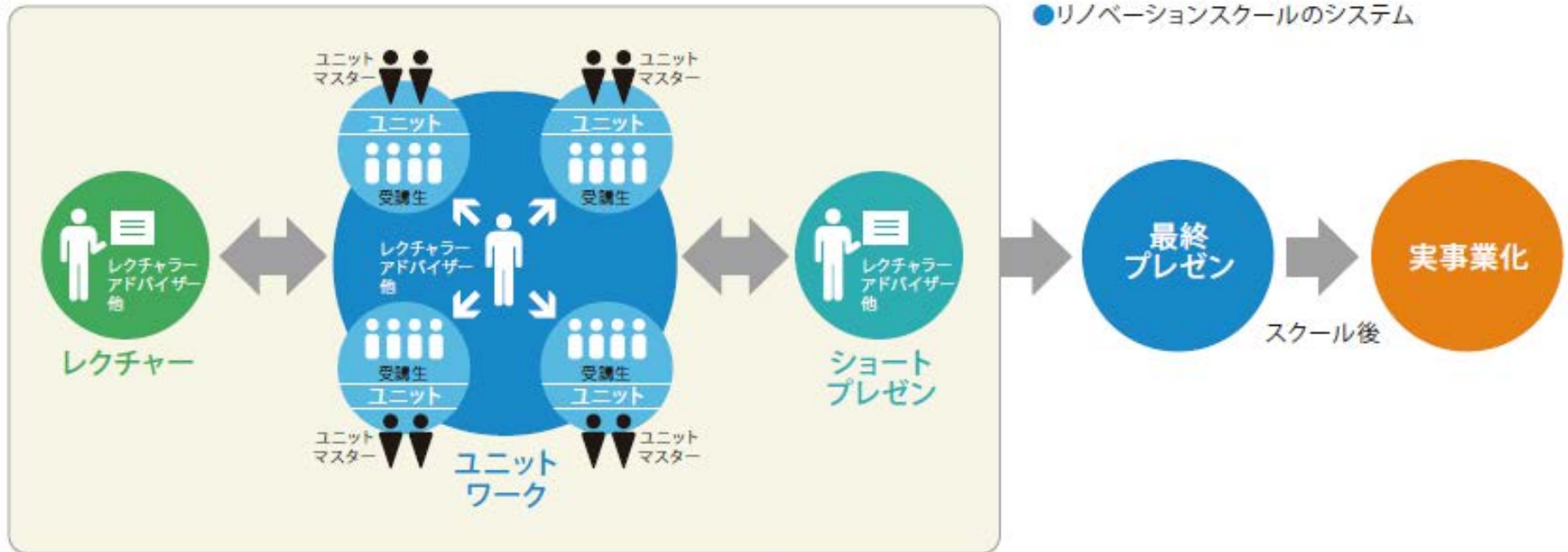
- ・ まちづくり事業者（商店街関係者、家守等）
- ・ 不動産事業者
- ・ 学識経験者
- ・ 行政

The logo consists of three horizontal blue bars of varying lengths, stacked vertically. The top bar is the longest, the middle bar is shorter, and the bottom bar is the shortest. A vertical blue line descends from the left side of the bottom bar, extending down to the start of the word 'RENOVATION'.

RENOVATION
SCHOOL
at KITAKYUSHU

リノベーションスクール

実際の遊休不動産を対象とした、四日間の極めて実践的なカリキュラム



- ・ 題材は市内に実在する遊休不動産。
- ・ 3泊4日の集中講座で、受講生を8～10人のユニットにグループに分け。
- ・ 最終日に公開の場で、事業化を前提として、物件オーナーへプレゼンテーションを行う。

*ユニットには、ユニットマスター（全国のリノベーション先駆者）と呼ばれる講師を配置し、ユニットワークの手助けを行う。

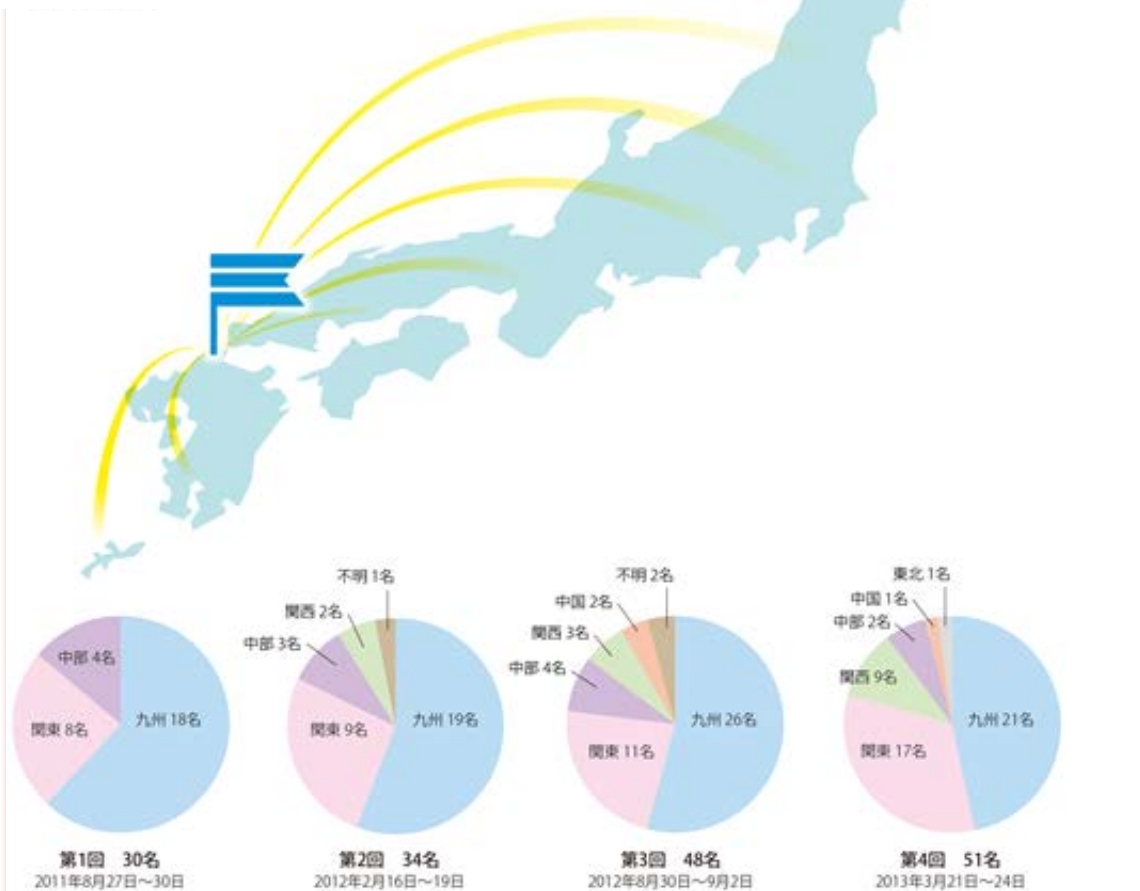


B

C



リノベーションスクール 受講生



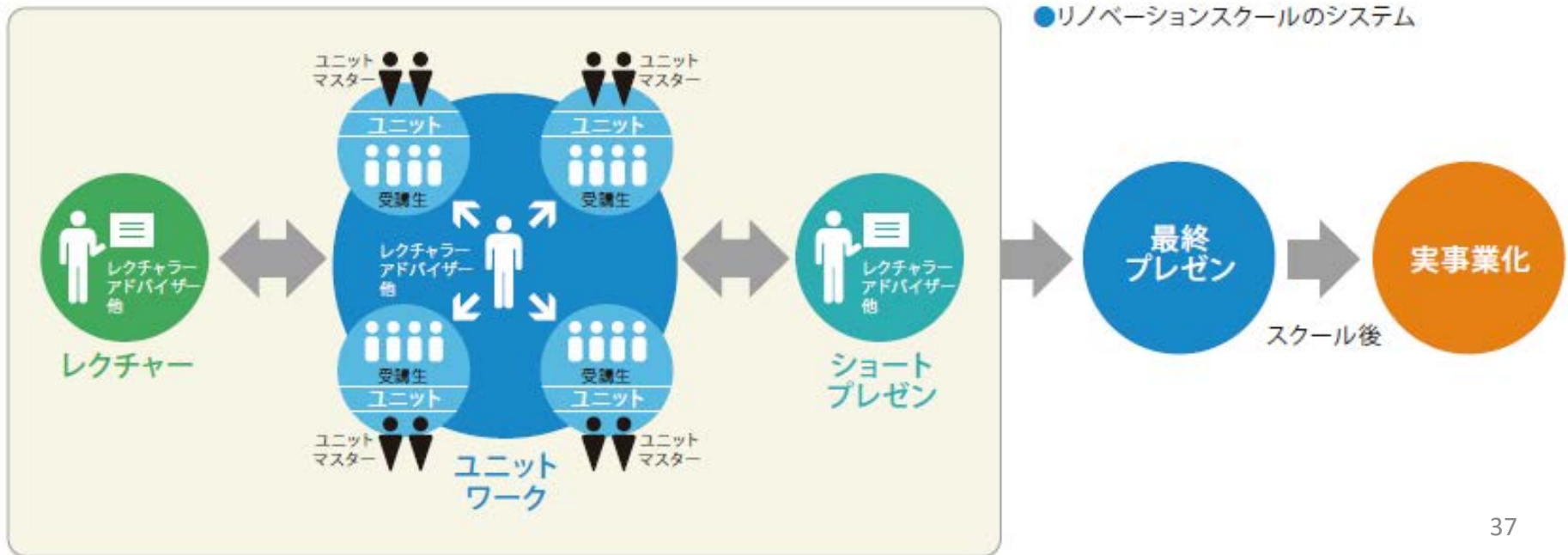
これまでに参加した受講生の声

- コンセプトがしっかりしている。実践的である。時間が限られている。この3点を自分の仕事に反映したいと感じ、実際その通りであった。
- ユニットマスター・スタッフ・受講生ともに熱気にあふれ活気があった。レクチャーやユニットワークの内容が充実していた。
- 実案件を通じてのユニットワークは、とても現実的で想像以上でした。
- リノベーション一色だけでなく、プレゼンの手法や、収支計算など、四日間で一つのプロジェクトを完成させる方法をレクチャーさせてもらって大変勉強になりました。
- スクールが扱うテーマのレベルが高い。ほとんど現業の事業計画と同じレベルだと感じた。
- 今まで様々なオーナーとの出会いの中で、計画中、施行中にモヤモヤしていたことの解決方法を示してくれたように感じ、学生問わず様々な仲間たちから多くの刺激を受け、終わってみれば、「参加しなければならなかった」と思えるほど貴重な体験でした。
- レクチャーで知識を得て、ユニットワークで実践を学び、とても濃い内容の四日間が過ぎた。

総計
750
人超

リノベーションスクールから見えてきた課題

最終プレゼンから事業化までの壁



立ち上がった民間自立型家守会社



北九州家守舎

KITAKYUSHU YAMORISHA

行政の支援

北九州市新成長戦略

「北九州市新成長戦略」は、北九州市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州」プランの**産業面の取り組みを推進する基本戦略（分野別計画）**として、平成25年3月に策定された。

「北九州市新成長戦略」の中で、 “リノベーションの推進”を掲げる！

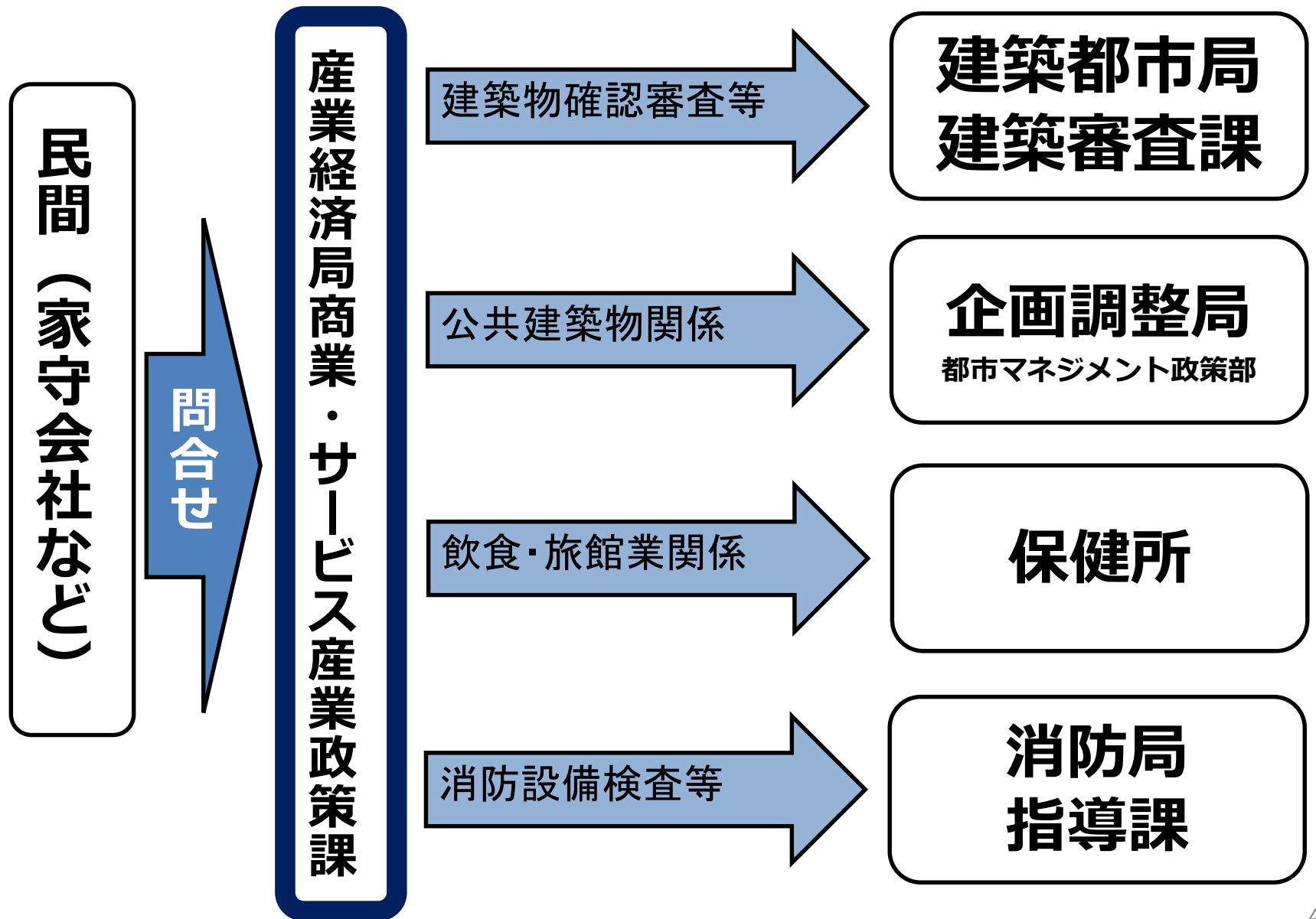
【街なかのにぎわいづくり及び中心市街地活性化】

街なかのオフィスビルや空き店舗へのテナント誘致を図るとともに、古いオフィスビルのリノベーションを行い、誰もが起業しやすい環境を整えることで、雇用の拡大を図ります。そういった取り組みを通じて、街なかの魅力を高め、にぎわいの創出と商業振興を図ります。

【空き家を活用したビジネスモデルの構築】

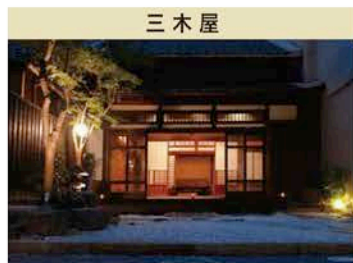
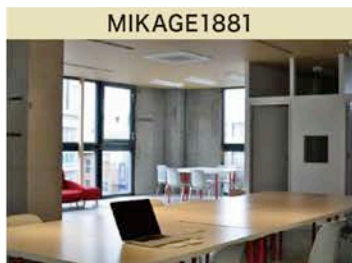
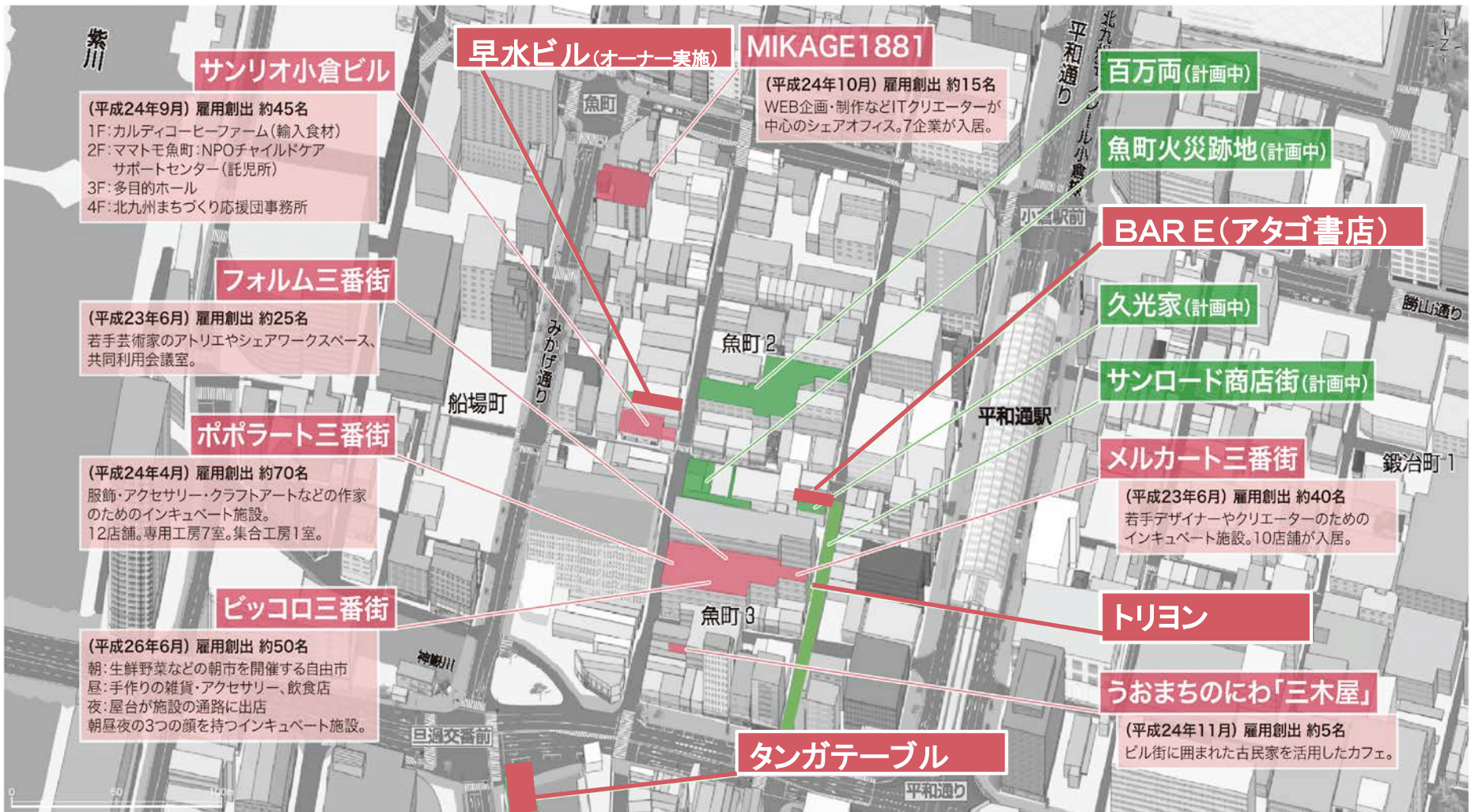
関門海峡の素晴らしい景色を堪能できる門司港や、斜面地などの空き家をリノベーションし、週末のシェアハウス、喫茶店、雑貨屋などとして活用できるビジネスモデルを不動産会社や関係事業者とともに構築し、市内外へ展開を図ります。

行政のワンストップ化（組織横断的対応）



成果と実績

リノベーションまちづくり事業による事業化物件



Popolato 3

【場所】

中屋ビル(小倉北区魚町3-3-20)2階
約390㎡(120坪)

【コンセプト】

北九州市内及びその周辺に居住する
服飾・アクセサリー・クラフト・アートなどの
作家の作品を販売するショップスペースなど

【フロア構成】

ショップスペース	12店舗
専用工房	7室
集合工房	1室

【入居状況】

フロア全体で、
70名程度が入居



【リノベーション物件:MIKAGE1881】

【場所】

松永ビル(小倉北区魚町2-1-7)5階
約200㎡(60坪)

【コンセプト】

スモールオフィスやシェアデスク、会議室
コミュニケーションラウンジを備えたワーキングスペース
第2回リノベーションスクール@北九州 対象物件

【フロア構成】

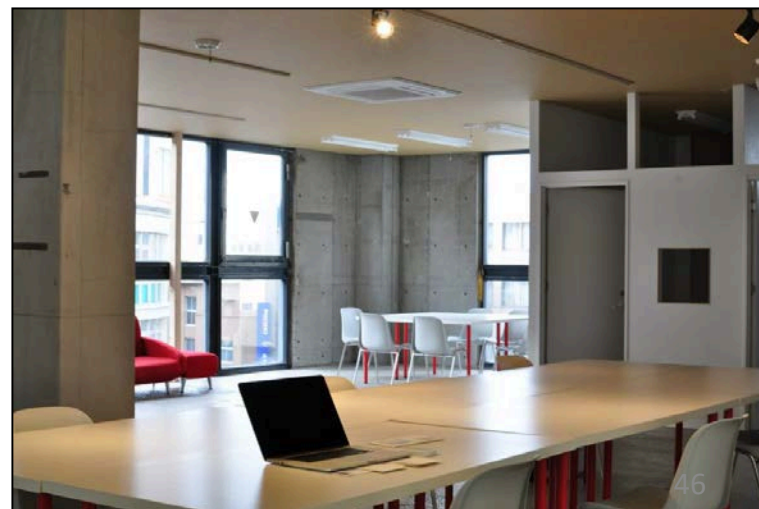
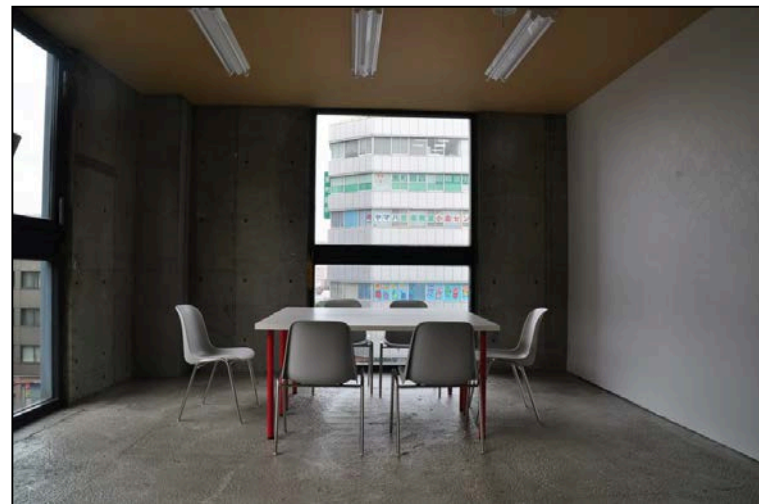
スモールオフィス	7室
シェアデスク	12席
コミュニケーションラウンジ	1机

【入居状況】

スモールオフィス7室入居
シェアデスク2席使用

【管理運営】

(株)北九州家守舎



【リノベーション物件:うおまちのにわ「三木屋」】

【場所】

三木屋ビル(小倉北区魚町3-2-5)

【コンセプト】

魚町の街中には人知れずこんなに素敵な場所が残されていた。魚町の魅力をもっと知ろう。
『魚町の中庭』プロジェクト。

【概要】

既存建物建築年 昭和24年
初期構想 第2回リノベーションスクール
事業企画・リノベーション企画 (株)北九州家守舎
デザイン監修 (株)ブルースタジオ
用途 **カフェ・レンタルスペース**

【管理運営】

三木屋



【リノベーション物件:クッチーナ・ディ・トリヨン】

【場所】

小倉北区魚町3-3-9

【コンセプト】

平成24年12月に火災にあい、**空地になっていた場所を再生し、イタリアンバー「クッチーナ・ディ・トリヨン」を開店。**



【概要】

コンテナをキッチンにリノベーション。
ウッドデッキは、北九州市と環境モデル都市の
連携協定を締結した熊本県小国町から提供。

初期構想	第4回リノベーションスクール
土地の所有	個人
土地の賃貸借契約	魚町サンロード商店街協同組合
土地のコンテナ設置	鳥町ストリートアライアンス

【管理運営】

(株)北九州家守舎



【リノベーション物件：アタゴアパートメント】

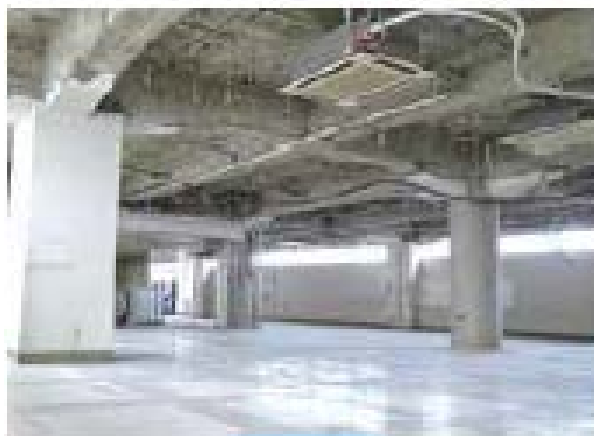
かつて、松本清張が通ったと言われる古書店



1階 古書店
上階 住居



1階 バー
2階 美容室
3階 スポーツジム
屋上 ワインバー



第6回リノベーションスクール@北九州 提案事例

北九州市の台所である「旦過市場」に川を挟んで隣接する6F建てビルの4F(約170坪)

宿泊スペースとして、67床のドミトリータイプと個室タイプの施設を完備。ダイニングスペースでは、宿泊者だけでなく一般の方も食事ができる飲食店舗ゾーンも併設し、地元のひととの交流もたのしめます。



Reception



Private Room



Washitsu



Dining



Lavatory



Dormitory



Facility

設備

『育児もできる、仕事もできる』 空き家をママの創業の場に

＜物件概要＞

築約50年の2階建住居兼店舗。

延床面積 365㎡

11室の長屋、現在9室が入居



【リノベーションまちづくりと商店街の取組みと国家戦略特区の活用】



【リノベーションまちづくり】

○重点エリアに認定。

複数のリノベーション物件の誕生

【商店街の取組み】

○アーケードの撤去

○道路の改装(市が実施)

【特区：

エリアマネジメントの民間開放】

○重点エリアに認定。

複数のリノベーション物件の誕生

【大きく変わった魚町サンロード商店街】



アーケードの撤去と路面改装



魚町夜市：開放された公共空間

リノベーションでもたらされる効果①

- ◆ 起業(創業)しやすい環境を提供
高額な初期投資が必要ではない！！
【例】:北九州市小倉北区魚町
平均面積 約40坪(家賃は1万円/坪)
敷金・礼金 5ヶ月 **200万円が必要！！**
→ リノベーションによるシェアオフィス、ショップ
家賃 3万円~5万円、敷金・礼金なし

「プチ起業」という潜在ニーズの掘り起こし

- ◆ 定住人口・交流人口の増加
他の地区から新しい人を呼び込む
経済のソフト化、サービス化と親和性のある政策
- ◆ 民間主導の活動

リノベーションでもたらされる効果②

小さな起業から本格的な店を展開



5～6坪の店から
17坪の本格的な店へ

夢の服飾のセレクト
ショップを開設

新たな担い手の出現 ~他地区への展開~



門司人の会

ワカマツ
グラシ

秘密基地

タムタム
デザイン

北九州
家守舎

カタログ
▲

北九州市

“集めて 混ぜて 繋げる 尖らせる” コワーキングスペース秘密基地

【施設概要】

約100坪の施設にコワーキングスペースと
シェアオフィス（9室）を併設。

8時から利用できるコワーキングスペースでは
出張族や個人事業主の仕事場として、会員登録もなく
2時間500円、一日1000円で利用できる。
18時以降は、様々な業種の人達が集い
イベントやまちづくりについて語り合う
地域の交流拠点となっている。

【コワーキングとは】

主に個人事業者等が、オープンな
ワークスペースを共用し
各自、自分自分の仕事をしながらも
自由にコミュニケーションを図ることで
情報や知見を共有し、協業パートナーを
見つけ、互いに貢献しあう
「ワーキング・コミュニティ」。
ここではコミュニティ作りのための
イベントが多数開催されている。



異なる業種のプロがリンクする場所 LINKED OFFICE “LIO”

【入居企業】

- ・(株)タムタムデザイン（一級建築士事務所）
- ・岡崎デザイン（グラフィックデザイン）
- ・ヴィリオ（インテリアデザイン）
- ・ウルフोट（フォトグラファー）
- ・(株)VIコンサルティング（起業コンサル）



before

【リンクドオフィス】

・シェアオフィスよりも強い繋がり
をもち、5社が協働と競争の意識
のもと、より良い仕事を目指す。

【目指す仕事】

デザインを通じ街のポテンシャルを
取り戻す。



after

多世代交流・地域再活性化拠点 “カフェダンジョン” (若松区)

before



after

再活性化作成会議



ハンドエステ



子育て講座



トークイベント



【動き出した再活性化プロジェクト】

- ① 街カフェ オープン
- ② **九州女子大学**と連携した再活性化事業
- ③ 若松木造家屋改修計画／りこやプロジェクト
 - ・ **九州工業大学**の女子学生が自分で部屋をリノベーションし入居

清滝再生プロジェクト “門司人の会” ＜門 司 港＞

魅力的な町並みを壊すことなく次世代へ継承!!

**若い世代を町に招き、
住民との新たな交流を生み出し、
町を蘇らせる。**



路地裏ギャラリー“Mojiroji”



第8回リノベーションスクール@北九州 での事業提案を具体化（公共施設）

夏だ! 且過だ! バーベキュー!
且過まちなか BBQ バーベキュー

北九州市民の台所
且過市場は新鮮で安く
美味しい食材が沢山!
且過でお好みの食材を
買ってバーベキュー!

8月21日金 16:00 受付開始 ▶ 20:00 最終受付 18:00
8月22日土 10:00 受付開始 ▶ 20:00 最終受付 18:00

会場 北九州市立商工貿易会館 広場
北九州市小倉北区古畑1-35(モノレル且過駅前)

利用方法
商工貿易会館
受付テントで
受付証を
受け取る

**且過市場で
お買い物**
各店舗で営業時間が
異なりますので
ご注意ください

受付に買って
皿や箸を受け取る
※APPのQR
コードを
見てください

おもいきり
まちなか
BBQを
楽しもう!!

参加料 **500円/1名様(小学生以上)** ぜひご家族で
ご参加ください!
炭、紙皿、割り箸、焼き網、タレ等の料金が含まれます。

大型テントを設置して
お待ちしております。

BEER BEER

【主催】北九州市、北九州商工会議所 【協力】且過市場商店街 【お問合せ】北九州市産業経済局産業政策課 tel.093-582-2299

公共空間（公共施設）
にて北九州市民の台所
「且過市場」と連携し、
まちなかバーベキュー
イベントを開催
※北九州市主催
※今回は、実証実験と
して開催

- ◆参加者 211人
- ◆ほぼ全員が、継続を
希望 ⇒ 大好評！！

継続され出した公共空間の活用 官から民へ

小倉ビアガーデン
旦過まちなかBBQ 旦過駅前 商工貿易会館広場

手ぶらでBBQ! 食材・飲物の持ち込みもOK!

2016
7/13(水)
ビアガーデン
OPEN!

夏スタミナ

生ビール!

肉

食べ放題! 飲み放題! 時間制限無し!

BBQコース 大人 3500円 中学生未満 2000円

持ち込みコース 大人 1500円 中学生未満 750円

単品メニューだけでもOK!

期間 7月13日~8月31日(雨天 テントあり) 小倉北区古船場1丁目商工貿易会館前広場

営業時間
平日 18:00~23:00 (OS22:00)
土曜・日曜・祝日 11:00~15:00 (OS14:30)
17:00~23:00 (OS22:00)

TEL 080-6419-0808

旦過駅前 実くじ祭り場

【①行政が可能性を示す】

平成27年8月21日(金)22日(土)

主催: 北九州市

参加者: 延211名

【②官民連携で実施】

平成28年2月毎週金・土・日

主催: 旦過まちなかBBQ

実行委員会

参加者: 延1,144名

*12日間実施

【③民間主導で実施】

平成28年7月13日~8月31日予定

主催: 旦過まちなかBBQ

実行委員会

後援: 北九州市

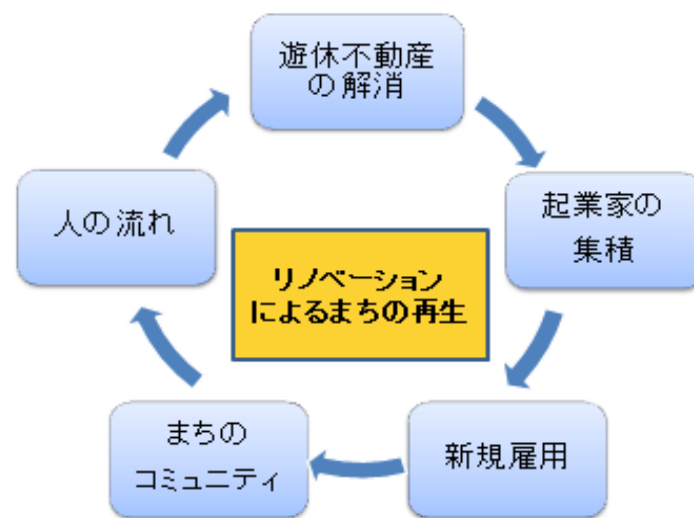
リノベーションによるまちの変化とこれまでの成果

リノベーションによるまちの変化

都心部の遊休不動産がリノベーションにより再生することで起業家が集積し、新しい雇用が生まれる。

また、集積した起業家等によるスモールコミュニティが形成され、それまでにはなかった人の流れが生まれる。

このように、リノベーションは建物の改修にとどまらず、地域全体に波及効果を生むなど、様々な変化を連鎖的にもたらし、都心部の再生と活力あるまちづくりを実現できる。

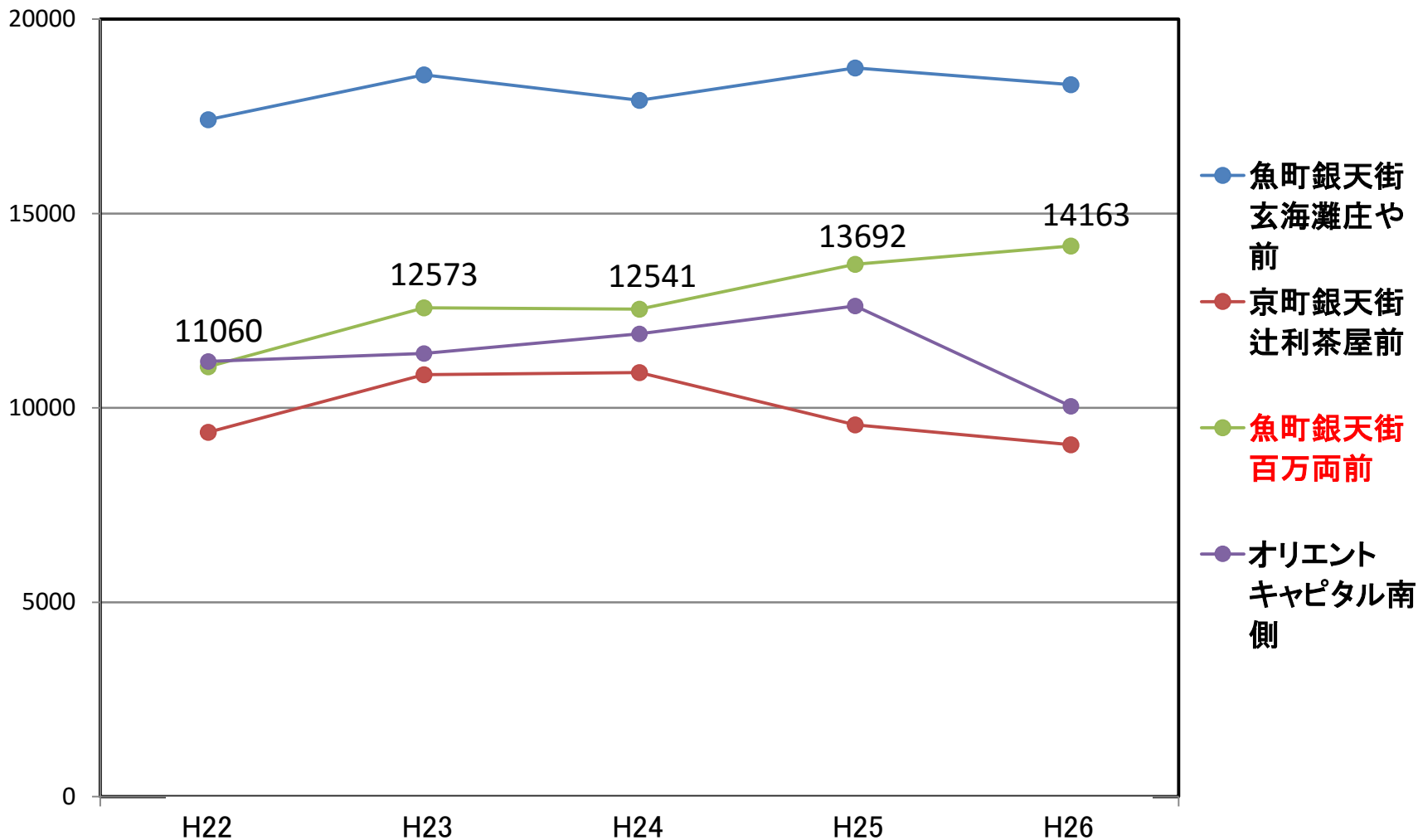


★現在、リノベーションまちづくりの関連物件において

445人

の雇用創出！

小倉中心市街地での歩行者数の推移



★商店街通行量（1日平均）が、
H22からH26で、約3割増加！！（3,000人）